

いきいきファーマー!

がんばれ 認定農業者!! シリーズ⑬

◎ さつま町時吉

吉祥庵 正義 さん



吉祥庵さんは、トマト4.2tと鉢花4万鉢、水稻2haを生産されています。

トマトは、土を使わない専門のマットで栽培するロックウール栽培をされています。

愛知県の早川園芸で2年間、地元の東花園で1年間研修をして、鉢花の技術を学んだ聡さん(息子)も就農され、今では家族で経営をされています。

「花き専門の息子が就農してくれたので、生産主体をトマトから鉢花に変えて、経営を継いでくれることを大いに期待している」と話す吉祥庵さん。近い将来、経営全般を聡さんに任せるそうです。

吉祥庵さんの愛情を込めて育てた色とりどりの鉢花は、九州各地の市場に出荷され、花屋の店頭に並びます。シクラメンやガーベラなど多くの鉢花は、花数も多く花持ちもよいと消費者に評判です。

また、人気の鉢花は、希望があればハウスでも販売されています。

鉄道記念館へ行こう

宮之城鉄道記念館内にあります「町観光案内所」は4月からさつま町観光協会が中心になり、12名のボランティアスタッフが運営をしています。毎日、午前10時〜午後4時まで「笑顔・まごころ」を大切にしながら観光案内を心がけて行きますので、皆様よろしくお願ひします。

なお、現在館内には、町母子会の売店や、JR関係の定期券発売所、旧国鉄宮之城駅関係備品等の展示のほか、4月から、永野の那須さんが描かれた、永野金山の歴史を描いた絵や、永野寺元の棚田(縦2m・横4m30cm)の絵を展示しています。是非ご覧下さい。

問い合わせ先

☎ 53・0525

◆お詫びと訂正

先月号の15ページに記載しました区公民館長・公民会長の紹介の上下大迫公民会「下大迫良治」は「上大迫良治」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

河川愛護月間 5月21日~6月20日

河川はわたしたちの生活に“うるおい”と“やすらぎ”を与えてくれる、大切な財産です。この運動は河川についての理解と関心を深め、きれいな河川環境を守っていくことを目的としています。

- 河川及び道路愛護運動実施団体については、配付してあります「実施報告書」を提出してください。
- ○提出・お問い合わせ先
- 建設課道路維持係 Tel53-1111(内線2254)
- 鶴田総合支所(4222)・薩摩総合支所(6142)

広報紙、町ホームページに 広告を載せてみませんか

- 広告掲載料
- ・ 広報さつま 1枠(縦6.0cm×横8.5cm) 1万円
- ・ 町ホームページ(行政サイト) 1月 8,000円
- ・ てんがらなび(住民交流サイト) 1月 5,000円

詳しくは、町ホームページをご覧ください。

<http://www.satsuma-net.jp/>